

文化を創る、フラッグシップ。

2022 夏

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.30



特集

こどもたちへグランシップから心躍る体験のおくりもの

GRANSHIP グランシップマガジン vol.30 2022年6月15日発行

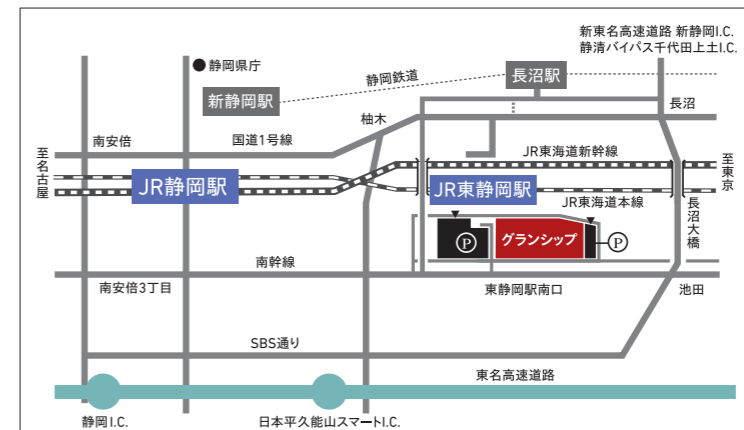
公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP サポーターズEYE



にっぽんこども劇場〜狂言『棒縛』〜

撮影サポーター：平尾正志



ACCESS

- 🚶 JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 🚗 東海道新幹線(ひかり)で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 🚗 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
日本平久能山スマートI.C.から10分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- ✈️ 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分



静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <https://www.granship.or.jp>

03 GRANSHIP Special Event
 こどもたちへグランシップから
 心躍る体験のおくりもの

08 GRANSHIP Special Stage
 グランシップ伝統芸能シリーズ
 ユネスコ無形文化遺産「人形浄瑠璃 文楽」

10 Interview
 スペシャルインタビュー！鈴木優人
 自分の音楽に自分の言葉が宿る。
 それが音楽家のすべてだと思う。

12 Column
 岩下尚史の
 伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
 Vol.30 劇場は人生の学校

13 GRANSHIP Event Calendar
 2022年7月～9月
 グランシップイベントカレンダー



17 Exhibition
 夏のおでかけは静岡の文化芸術で非日常を楽しむ
 7月～9月のイベント情報

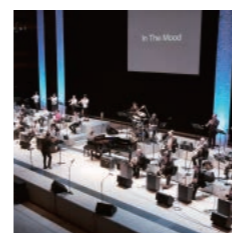
20 Information
 静岡県富士山世界遺産センター＆
 ふじのくに地球環境史ミュージアム

22 Information
 SPAC
 インタビュー「スパカンファレンスプラス」
 SPAC夏の公演ラインナップ

24 Information
 静岡県立美術館
 絶景を描くー江戸時代の風景表現ー

26 Outreach
 グランシップ子どもアート体験！学校プログラム
 グランシップ登録アーティスト
 ミニコンサートALBOSTリオ
 (古川春美、望月恵、久米涼子)

27 Information & Communication



表紙の絵



浦田周社 《油山寺山門》1998年 320×285mm 木版画
 〈袋井市にある、行基が開創した真言宗の寺。遠州三山のひとつで、目の霊山としても知られる。〉
 浦田周社(うらた かねたか)
 1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2019年令和元年度文化庁地域文化功労者表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自ら手がけ作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。

SUMMER GIFT FOR CHILDREN

こどもたちへ グランシップから 心躍る 体験のおくりもの

グランシップサマーフェスティバル
 さあ、この夏はグランシップで
 はじめての劇場体験をしてみよう！

体験1
 はじめての
 劇場に
 触れてみる

グランシップ サマーフェスティバル

さまざまな
 ギフトプログラムが
 劇場から届けられます

この夏、家族で「はじめての劇場体験」ができるグランシップサマーフェスティバルでは「劇場からのギフトプログラム」として、子どもたちが「はじめて」を体験するチャンスがたくさん用意しています。

本来には、はじめて劇場を訪れる体験はもろろん、子どもも大人も、何度訪れてみても、「劇場」では心躍るようなあなただけの「はじめて」に出会えるかもしれません。



キノ・イグルーが手がけた過去の「おやこえいがかん」

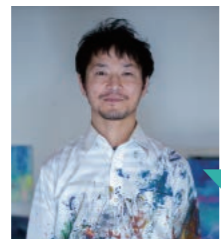


サマーウォーズ ©2009 SUMMERWARS FILM PARTNERS

8/11 [木・祝]

キノ・イグルーの不思議の国のえいがかん

■午前の部10:30～/午後の部13:30～「サマーウォーズ」
 ■大ホール・海 ■えいが券500円
 映画セレクト・解説:キノ・イグルー 空間装飾:近藤康平



映画ってワクワクする。それは今自分が生きている世界と映画の向こう側の別の世界、二つの世界がつながる体験だ。席に着いたら横を見たり上を見上げてみてね。そこには映画の世界の生き物達がこっそりとこっちの世界に遊びに来ているかも。

近藤康平



体験3

アーティストとの出会いにドキドキ!

8/27 [土]・28 [日]

子どもたちとつくるおとぎの世界 ～不思議の国のアリス～

■各日13:30～
 ■6階交流ホール・展示ギャラリー ■入場料500円
 コンサート出演:
 フラワービート(パーカッショングループ)
 近藤康平(ライブペインティング)



自分だけの楽器をつくってみよう
 山本晶子(打楽器奏者)



不思議なトンネルに絵を描こう
 近藤康平(絵描き)



ヘンテコ帽子をつくろう
 長峰麻貴(舞台美術家)



ワークショップ

※写真は全て過去の他会場での様子



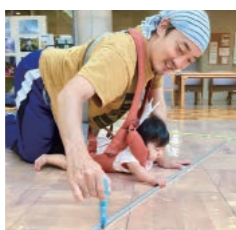
INTER-WORLD/SPHERE

奥中さんの代表作が広場に!
 7/30(土)・31(日)・8/2(火)～7(日)
 11(木・祝)・14(日)・27(土)・28(日)
 10:00～17:00 グランシップ広場
 ※強風・天候等により中止・変更となる場合があります

くうきワークショップ 「くうきをめっちゃ集めてみよう!」

7/30 [土]・31 [日]

各日 ①10:00～12:00/②13:30～15:30
 ※事前申込制
 6階展示ギャラリー



制作風景

オープンアトリエ

展示する作品の制作風景をのぞいてみよう!

8/2 [火]～7 [日]

10:00～12:00/13:00～17:00
 ※事前申込制 ※8/4(木)は休み
 6階展示ギャラリー

9/22 [木]～10/9 [日]

グランシップ 誰もがWonderfulアート

■10:00～17:00 ■6階展示ギャラリー ■入場無料

この夏、大ホール・海が子どもたちのための不思議の国のえいがかんへ変身します。全国を旅する映画館キノ・イグルーが、午前の部には、小さな子どもたちが楽しめる映画を、午後の部には、細田守監督の「サマーウォーズ」をセレクトしました。そして、絵描きの近藤康平さんによるドキドキ・わくわくするような空間装飾で、みなさまをお迎えます。ぜひ、ご家族で、この日だけの特別な体験をどうぞ。

「子どもたちとつくる おとぎの世界～不思議の国のアリス～」では、さまざまなジャンルで活躍するアーティストたちと一緒に、

不思議の国へ向かうためのアレコレをつくるワークショップに参加。その後、自分で作った帽子や楽器を持って、パーカッションアンサンブル・フラワービートが演奏するコンサートをみんなで楽しみましょう。

さて、今年の「グランシップ 誰もがWonderfulアート」は、美術家・奥中章人さんが手がける作品展と県内特別支援学校の皆さんの作品展を共に開催します。9月からの展示に先駆け、奥中さんによる、くうきワークショップ、オープンアトリエに、広場の作品展示などサブイベントが目白押しです。

ワークショップに参加して一緒にひらひら〜!



人生のおくりもの ～クレイジーな2人のおはなし～

コンパニオ・ロディージオ(イタリア)
 11:00～11:45 中ホール・大地 対象年齢:4歳～



見るものを飽かさせない、 笑い拍手の人生讃歌

すてきな二人、すてきな人生。こんなおじいちゃん、おばあちゃんがほんとにいたら楽しい!
 軽快な音楽によって、お話はテンポよく進み、会場は温かな笑いに包まれます。

体験2

国境や言葉の壁を超えた世界の演劇を味わう

8/4 [木]～8/6 [土]

グランシップ 世界の子ども劇場2022

■中ホール・大地、11階会議ホール・風 ■おとな1,500円 子ども(1歳～中学生)500円 ※0歳児無料

	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
中ホール・大地	人生のおくりもの 11:00～11:45				
			女王の子 13:00～14:00		
11階会議ホール・風 ※8/6(土)のみ		狂言「棒縛」 11:30～12:15		狂言「棒縛」 14:15～15:00	



女王の子

ラ・ガレラ・エンカンターダ・グループ(アルゼンチン)
 13:00～14:00 中ホール・大地 対象年齢:6歳～



親子の関係を コメディータッチで描く、 言葉のない感動の舞台

身勝手な女王は、反乱から逃げるときに自分の赤ちゃんを見捨てます。何年も経って、女王は再び権力を握るために育ての親から子どもを取り戻そうとします。あることを行い、賢い判事は子どもが誰と一緒にいるのが幸せかを判断します。クラウンのスタイルで語られる、決断と生き方の物語。生きるために遊び、心を強くするために遊ぶ。

にっぽん子ども劇場～狂言「棒縛」～

三宅右矩、三宅近成(和泉流狂言方)(日本)
 ※8/6(土)のみ 11:30～12:15/14:15～15:00
 11階会議ホール・風 対象年齢:6歳～



子どもたちも大笑い!日本の伝統芸能 「狂言」にはじめて触れてみよう

主人に仕える太郎冠者と次郎冠者の二人の家来。酒の盗み飲みがバレて、主人の留守中には一人は棒に両手を縛られ、もう一人は後ろ手に縛られてしまい…。それでもなんとかして酒を飲もうとする家来たちの滑稽でドタバタな物語。しぐさや表情、独特な発声におとなも子どもも引き込まれてしまいます。

出前公演も!

8/11 [木・祝]

【グランシップ出前公演(菊川市)】
 世界の子ども劇場2022

■11:00～12:00
 ■菊川文化会館アエル 大ホール
 「女王の子」

ラ・ガレラ・エンカンターダ・グループ(アルゼンチン)



未来を生きた子どもたちに、上質でグローバルなパフォーマンスをお届けしている「グランシップ 世界の子ども劇場」。世界中の子どもたちを魅了するアーティストたちの、言葉の壁を超えた作品を静岡で楽しめる特別な3日間です。めまぐるしく変化する世界の動きの中で3年ぶりの開催。今こそ子どもたちが自分の目で見る、聴く、体験することを通して世界に触れ、多様な価値観を育むきっかけに。子どもから大人まで、楽しい、不思議、わくわく感じっぱいパフォーマンズにぜひご期待ください。

3年ぶりに開催! 世界の子ども劇場が グランシップ

触れてみよう能楽師～稽古体験～

8/17 [水] 14:00～ 地下リハーサル室 対象:小学2～6年生
 ども500円 ※事前申込制 7/10(日)～受付開始

観世流能楽師へのインタビューもできます。実際に体を動かして能の稽古を体験してみよう。自由研究にも。



前回の様子



小袖曾我 撮影 前島吉裕



前回の様子

9/10 [土]

グランシップ静岡能楽入門公演

14:00～ 中ホール・大地
 1,000円

家族でクラシックを聴こう

2階席は親子のためにご用意しました!
 (小学生以上)

子どもたちは初めての劇場、はじめてのクラシックコンサートを、ぜひご家族でお楽しみください。



指揮:M.オルソップ



管弦楽:ポーランド国立放送交響楽団



ピアノ:角野隼斗

9/11 [日]

M.オルソップ指揮 ポーランド国立放送交響楽団 ピアノ:角野隼斗

15:00～ 中ホール・大地
 S席12,500円 A席10,000円 ども・学生1,000円 ※未就学児不可
 親子ペア券10,000円(2階席の一般1枚+ども・学生1枚のセット)

〈曲目〉 ♪ ショパン:ピアノ協奏曲第1番
 ♪ ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」

体験5

親子ではじめての鑑賞

大人も子どもも楽しめる「グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2022」は、今年は県内の10ビッグバンドが出演します。また、楽器の種類は限定的になるかもしれませんが、開演前・休憩時には楽器体験コーナーも開設予定です。実際に楽器に触れて音楽を自分で奏でる楽しさも体験できますね。

伝統芸能や名門オーケストラを身近に! まず、観て、聴いてみよう

650年以上の歴史をもつ「能楽」を文字通り入門編として開催する「能楽入門公演」。伝統芸能を一度は観てみたい方におすすめの公演です。手頃な料金で、「はじめて」にチャレンジしてみたい方が多いか。前半は、観世流能楽師の山階彌右衛門さんが能の基本や、能で使われる能面・装束について分かりやすく解説します。後半は、今、ドラマで話題の鎌倉時代を舞台とした「小袖曾我」を上演。「日本三大仇討ち」の一つ曾我兄弟の仇討ちの前日譚を描く人情味あふれる物語が見所です。登場人物

物やストーリーについて、解説を交えながら進行します。子どもから大人までどなたでもお楽しみいただけます。ロビーでは能面の展示も。8月には、小学生を対象に能楽師の話を直接聞いたり、能の稽古を体験できる機会もあります。自分で体験してから本物の舞台を目にすると、より一層理解が深まりそうです。

後、名だたる楽団の音楽監督など要職を歴任し、女性指揮者の躍進を牽引しているM.オルソップ。そして、Catevenの名で子どもから大人まで幅広い世代に知られ、YouTubeチャンネルの登録者数が95万人超、総再生回数は1億回を突破し、ジャンルの境界を越えて音楽を発信する話題沸騰のピアニスト角野隼斗をソリストに迎えます。本場の響きと名曲を存分に味わえる夢のようなひと時をどうぞ。2階席は、はじめてのオーケストラ体験にもぴったりの親子で楽しめる席としてご用意しています。

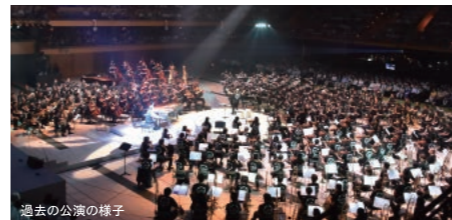
体験4

音楽とより仲良くなる体験

8/7 [日]

グランシップ音楽の広場2022

15:00～ 大ホール・海
 SS席4,800円 S席3,800円 A席2,800円
 B席1,800円 ども・学生1,000円



過去の公演の様子

ジュニアオーケストラの参加



2015年12月にスタートした袋井 月見の里ジュニアオーケストラからは、44人が参加。チャイコフスキーメドレーを披露。グランシップ音楽の広場オーケストラとの共演も。

2024年パリオリンピックの新競技に追加されたブレイキン(ブレイクダンス)を、一度は聴いたことがあるようなクラシック曲のメドレーにのせてバワフルにお届け!



ブレイキン・オン・クラシック

楽器体験 開演前・休憩時

今年は3年ぶりに楽器体験コーナーを開設予定。楽器の種類は限られますが、ぜひ自分で音を出す楽しさに触れてみよう。
 ※新型コロナウイルスの感染状況により変更・中止する場合があります。



8/14 [日]

グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2022

14:00～(開場13:00) 大ホール・海
 前売り1,000円 当日1,200円 ※小学生以下無料

コンサートマスターに会いにいこう

7/31 [日] ①13:00～ ②15:00～(各回60分予定)
 大ホール・海 対象:小学生

ども500円 ※事前申込制 7/10(日)～受付開始

子どもたちは、まるで「グランシップ音楽の広場」の奏者になったかのように円形に配置された席へ、西本幸弘さんを囲んで、ヴァイオリンのことはもちろん、「グランシップ音楽の広場」と、一般的なオーケストラ公演の違いなど、映像や演奏を交えながら、コンサートマスターのお仕事に迫ってみよう。



西本 幸弘



はじめての方に、 文楽きほんの“き”

江戸時代の大坂で生まれた「文楽」は、浄瑠璃という音楽と人形芝居が結びついてきた世界に誇る伝統芸能です。太夫(たゆう)と呼ばれる人が物語を語り、三味線の音色が情景や心情を表し、人形遣いが3人一組で人形を操ります。



太夫

さまざまな登場人物のセリフや、状況説明のナレーションまで一人で語り分けます。



三味線

文楽の三味線は伴奏ではなく、登場人物の心情や物語の場面を、音色や音の大きさ、パチの緩急で表現します。



人形遣い

人形の首(かしら)と右手を「主遣(おもづか)い」、左手を「左遣(ひだりづか)い」、足を「足遣(あしづか)い」が操り、人形の自然な仕草を表現します。

チケット購入者限定! 「わかる! 文楽入門講座」

昼の部と夜の部の間には、グランシップオリジナルの「わかる! 文楽入門講座」を開催します。本公演に出演する人形遣いの桐竹勤十郎さんが、実演を交えながら文楽人形の仕組みや人形遣いの役割を解説します。昼の部をご覧になった後の復習に、夜公演前の予習に、昼夜両公演ご覧になる方もたっぷり文楽への理解を深められる、チケット購入者限定の特典です。

■ 10月8日(土) 16:30~17:00 ■ グランシップ 6階交流ホール ■ 解説: 桐竹勤十郎(人間国宝)
■ 無料・申込不要(直接会場へお越しください)



舞台裏の視点で、「人形浄瑠璃 文楽」もっと身近に!

グランシップYouTubeチャンネルにて1分動画公開中

「人形浄瑠璃 文楽」の魅力、文楽技芸員のみなさんが、グランシップだけに教えてくれた太夫、三味線、人形遣い、それぞれに欠かせない「道具」に関するエピソードや、人形遣いの目線から撮影した1分動画を現在11本公開中です。



会場限定!

文楽限定グッズ

公演当日、会場内では文楽グッズや公演パンフレットを販売。人気の「文楽せんべい」をはじめ、オリジナルグッズをぜひお土産に。



文楽鑑賞が はじめての方でも安心!

幕が上がる前には、これから上演される演目のあらすじを紹介。上演中は、太夫の語る文章が載っている床本の内容を字幕で表示。さらに、会場販売するプログラムでも床本をご覧いただけます。

グランシップ伝統芸能シリーズ ユネスコ無形文化遺産「人形浄瑠璃 文楽」

10/8(土)

■ 昼の部 13:30開演(15:35終演) / 夜の部 18:00開演(20:15終演) ※開場は開演の30分前 ■ 中ホール・大地
■ 1階席 3,800円 ども・学生 1,000円 昼夜通し券 6,840円 2階席 2,000円

〈演目〉昼の部: はなぐらしきことぶき まんざいさきむすめ めいど ひきやく はおきり
万歳・鷺娘 「冥途の飛脚」~羽織落としの段 ~封印切の段

夜の部: だんごり すがわらでんじゅうてなしかがみ てらい てらこや
「団子売」 「菅原伝授手習鑑」~寺入りの段 ~寺子屋の段

ユネスコ無形文化遺産 「人形浄瑠璃 文楽」

グランシップ伝統芸能シリーズ



昼の部「冥途の飛脚」~封印切の段

夜の部「菅原伝授手習鑑」寺入りの段

夜の部「団子売」

写真:青木信二

着物来場でプレゼント

公演当日、お着物でご来場の方には先着で文楽クリアファイルをプレゼント!



ユネスコ無形文化遺産で、日本が世界に誇る「人形浄瑠璃 文楽」。太夫・三味線・人形遣いの三業が互いに息を合わせ、三位一体で創り上げられる舞台は、世界のほかの文化とは異なる文楽ならではの特色です。

昼の部は、人形が美しく踊る様子が魅力の春夏秋冬をテーマにした舞踊作品「花競四季寿」から春の「万歳」と冬の「鷺娘」を、「冥途の飛脚」は文楽地方公演としては17年ぶりに上演します。大金を動かす飛脚問屋の養子忠兵衛と遊女梅川の恋と破滅に向かう物語で、近松門左衛門の代表作のひとつです。人間国宝の三味線・鶴澤清治さんと人形遣い・桐竹勤十郎さんの出演も見逃しません。

夜の部では、夫婦の掛け合いが楽しい「団子売」と、文楽黄金期に書かれた浄瑠璃三大名作の一つ「菅原伝授手習鑑」をお届けします。学問の神として知られる菅原道真の流罪を軸とし、肉親との別れを描いた時代物で、忠義に殉じる松王丸夫婦の悲しみが胸に迫ります。名作をたっぷりとお楽しみいただける、県内で唯一の文楽鑑賞の機会です。ぜひ昼夜合わせてご覧ください。

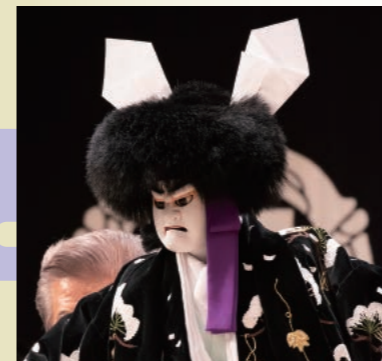
写真:青木信二

夜の部



「団子売」

江戸時代、白と杵を持ち歩き、団子を作って売っていた団子売。一搦ぎごとに杵を振り、白を叩いて、人集めをしたようです。若い夫婦が杵と白とを夫婦になぞらえ、おめでたい唄にあわせて軽妙な踊りを披露します。



「菅原伝授手習鑑」 ~寺入りの段 ~寺子屋の段

菅原道真に恩を受けながらも、対立する藤原時平に仕える松王丸。時平が命を狙う道真の若君を救って恩に報いようと、それまで悪人と思われて来た松王丸は、身代わりに我が子を差し出していた。緊迫感みなぎる屈指の人気演目です。

昼の部



「花競四季寿」より 万歳・鷺娘

春の「万歳」では、かつてお正月には欠かせない存在だった万歳一太夫と才蔵が、独特の雰囲気漂わせてにぎやかに新春を寿ぎ、冬の「鷺娘」では、白鷺の精が、降り積る雪に耐えながらも、やがて来る春の兆しを見つけ、喜びます。



「冥途の飛脚」 ~羽織落としの段 ~封印切の段

近松門左衛門の上中下三巻の世話物。飛脚屋亀屋の養子忠兵衛は、愛する遊女梅川を他の客に身請けさせまいとして、金を横領し、遊女と逃亡します。忠兵衛が理性を失い破滅していくさま、人間の弱さ、愚かさが見ごたえに描かれています。

指揮者、作曲家、ピアニスト、オルガニスト、チェンバリスト、演出家と多彩な顔を持つ鈴木優人さん。特に昨今は指揮者として才華爛発。10月29日は、自身が補筆したモーツァルトの「レクイエム」を初めて静岡の地に響かせます。聴きどころや豊かな音楽人生を語ってくださいました。

自分の音楽に自分の言葉が宿る。 それが音楽家のすべてだと思う。

鈴木優人



東京 国立劇場でのオペラの稽古の合間に、快くインタビューに答えてくれました。実は静岡に縁が深いそうで、「静岡に悪い人はいない」とお褒めいただきました！嬉しくて、静岡のお話から始まりました。

— 何度か静岡で演奏をされていますが、静岡のお客さまの印象は？

音楽好きの方が多く印象がありますね。静岡音楽館Aオーではオルガンを弾きましたし、グランシップでは「マタイ受難曲」や「メサイア」を演奏しましたが、すごく熱心に聴いてくださいました。

— 両親が音楽家で音楽は常に身近だったと思いますが、どのようなきっかけで音楽家を目指したのですか？

両親が、「音楽家になれ」と強制することはなく、自然と音楽を呼吸していたというか、そういう印象。でも、いつから音楽家になったのかというのは資格を取るわけではないし、なかなか難しく。いろいろ活動しているうちに音楽人生を歩んだ感じですね。

音楽につながるところで様々なジャンルの人と話すのが好きで、その道で活躍されている方にはすごくインスピレーションを受けています。もはや、音楽は人生の一部です。

— お父様（鈴木雅明氏）との音楽の思い出は？

父は、特にバッハ・コレギウム・ジャパン（BCJ）というバロック・オーケストラと合唱団を率いてカンタータ全集の完結に向け、突き進んでいたの

で、BCJを中心に家族が動いていましたね。父との音楽といえば、小さい頃に連弾して同じところを2

回間違えて怒られたり、即興演奏で遊んでくれたり。自然に音楽と触れ合えたのは嬉しかったけれど、ピアノの練習は嫌いでした。人が聴いていると弾く気になるので、実はずっとドアを開けて練習していたんです。人のために弾きたいという気持ちが強かったのですが、親も仕事をしていましたから時々、「うるさーい」って（笑）。

コンサートにもよく連れていってもらいました。小さい頃は最前列で聴くのが大好きで、指揮者がオーケストラを立たせる時、思わず自分も立ちそうになって（笑）。それぐらい最前列は臨場感がありましたね。

— 指揮者、作曲家、ピアニストなど幅広く活躍されていますが、どのようにして活動が広がりましたか？

チェンバロを弾く仕事、オルガンを弾く仕事…、その時々で呼び名が変わるだけで、あれもこれもと広げたいよりはなかったですね。

2009年に新国立劇場で、「ポツペアの戴冠」というコンサート形式のオペラを演じましたが、この時も演出家になるうと思っただけではなく、コンサート形式のオペラをそのままやってもらえないかも、と思ったから。お客さんに分かりやすく、センスの良い演出にしたいと、演出家としても参加することにしました。好きなことをやっていく中で、好きな人たちと巡り合いながら広がった面もあると思います。この長い肩書きに

感わされないでください。

— 最も好きな活動は？

指揮の仕事は多くの人と関われることが楽しい。でも、それが長く続くと音楽ではなく、人の顔を見ているような感覚になって…。そういう時に一人でチェンバロやピアノ、オルガンを弾くと、何かを取り戻したような気持ちになります。その変化が大事だと思っています。



— 昨今日本の若手演奏家が国内外から高く評価されています。今後、若手演奏家にどのようなことを期待しますか？

新しいことにどんどん挑戦してほしいですね。それと、言い方がちょっと難しいけれど、自分の好きな音楽を続けてさえいれば、必ずしもスターになる必要がないのがクラシックの良いところだと思うので、若い人は焦らなくていいと思います。活躍している音楽家は、自分の音楽に自分の言葉が宿っている。それがすべてだと思います。

— 「レクイエム」公演のお話に入りますね。まずは「レクイエム」にまつわる思い出を聞かせてください。

10年ほど前に、BCJが「レクイエム」を演奏することにになり、補筆校訂版を作りました。「レクイエム」は、未完のままモーツァルトが亡くなったので、モーツァルトが書いた部分は触れないようにして、すでに補筆されたジュースマイヤー版、アイブラー版のいいところ取りをしよう。主に自分が演奏した時に気になっていたところを改善して、現実的な版を作ろうと考えたんです。それプラス、「アーメン・フーガ」を補筆したのでホテルに缶詰でハードな日々でした。「アーメン・フーガ」は、「レクイエム」を代表する「フリモザ（涙の日）」に続く1分未満の曲で、この曲を入れたことが評価されたのはとても嬉しかったです。また、「レクイエム」は、曲も素晴らしいけど楽器編成も変わっていて、バセットホルンというクラリネットを曲げたような古楽器が出てくるのですが、これが実にいい味。普通のオーケストラにあるホルンやオーボエはなく、バセットホルンが木管楽器を代表するという珍しい編成なんです。

— 古楽器で演奏する魅力とは？

— 一体感ですね。ポップスのコンサートも同じだと思いますが、ある歌手がその言葉や音楽を歌うからこ生まれる一体感があって、みんなの中に入ってくる。モダン楽器は良くも悪くも汎用性が高く、今までの曲をすべて弾けるようにしようと作られています。しかしモーツァルトの時代には、モーツァルト以前までの音楽しかなかったわけだから、その時代の楽器で弾くことで、当時の演奏家が抱えていた制約や葛藤を体験できる

し、その中でこの音を出す、ということに意味が生まれる。高い音があったとして、モダン楽器なら簡単に鳴らすことができるけれど、作曲家はそれを「大変な音」として書いているんですね。あえてポップスに例えるなら、すごく辛そうな高い音を出している歌手がいて、でもそれがやっぱりその曲の意味でもある。そこにコロラトゥーラのオペラ歌手が出てきて、簡単に歌ってしまったら全然伝わらなくなってしまうかもしれない。逆に古楽器の方が表現しやすい音型もあるし、できるなら、当時の楽器で演奏するほうが絶対に楽しいと思いますね。

— 公演が待ち遠しくなりました！最後に、グランシップマガジン愛読者の方にメッセージをお願いします。

予習しなくても大丈夫ですが、事前にCDを聴いていただけたら、より楽しめると思います。サブスクでも聴けますよ。繰り返し聴くと、「こういう感じになるんだ」と思っていただけ、曲の背景を知っておくと良いですし、10月15日には事前講座を開きますので、ぜひ来てください！

取材後、過去のグランシップマガジンを読んでいた鈴木さんが手を止めたページが見ると、「グランシップ・レインフェスタ」のページでした。実は各駅停車で福岡まで行ったことがあるという「乗り鉄」だったそう。来年はぜひトレインフェスタへ！

Masato Suzuki

鈴木優人 指揮者、作曲家、ピアノ、チェンバロ、オルガン奏者

1981年オランダ生まれ。東京藝術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞。バッハ・コレギウム・ジャパン（BCJ）首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者／クリエイティブ・パートナー。指揮者としてオーケストラ・アンサンブル金沢、NHK交響楽団等と共演。2017、20年に鈴木優人プロデュース・BCJオペラシリーズを制作、上演。テレビ朝日「題名のない音楽会」にも度々出演。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー、舞台演出、企画プロデュース、作曲など活動に垣根はなく、各方面から期待が寄せられている。九州大学客員教授。



鈴木優人指揮
バッハ・コレギウム・ジャパン
モーツァルトレクイエム

10/29(土) 15:00～ ■中ホール・大地
■S席7,500円 A席6,500円 こども・学生1,000円

【事前レクチャー】
鈴木優人が語る、モーツァルト「レクイエム」(演奏付)

10/15(土) 14:00～ ■地下・リハーサル室
■一般1,000円 こども・学生500円(事前申込制)



2022年7月～9月

グランシップイベントカレンダー



グランシップホームページ
イベントカレンダーTOPへ

グランシップ企画事業において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、公演を急遽、変更・中止する場合や、〈お客様へのお願い〉の内容を変更する場合があります。必ずグランシップホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。なお、貸館催事の実施につきましては、それぞれの主催者にお問い合わせください。

7/23[土] イベント
ふじのくに子ども芸術大学
■11階会議ホール・風 他
■9:00～17:30
ふじのくに子ども芸術大学実行委員会
(静岡県文化政策課内)
tel.054-221-2252

7/10[日] イベント
サマーダンスフェスティバル
■6階交流ホール ■14:00～16:30
静岡市ダンススポーツ連盟 tel.080-6909-3128

7/17[日] 就職
令和4年度 保育のお仕事フェア
～就職応援セミナー&相談会～
■6階交流ホール(相談会は大ホール・海)
■12:30～16:00
(福)静岡県社会福祉協議会
しずおか保育士・保育所支援センター
tel.054-271-2110

7/3[日] 就職
東京・横浜の保育園で働こう!
■6階展示ギャラリー1 ■12:30～16:30
朝日新聞グループ(株)朝日エージェンシー
tel.03-6280-2100

7/3[日] 音楽
スーパー・プラス・オーケストラ
17TH ライヴ(ゲスト 村田陽一)
■6階交流ホール ■13:30～ ■1,500円
スーパー・プラス・オーケストラ ホームページ

7/7[木] 就職
マイナビ就職EXPO夏の陣
■大ホール・海 ■12:00～17:00
(株)マイナビ静岡支社 tel.054-275-3200

7/7[木]・8[金] 展示
クリーン&メンテナンス展
■映像ホール ■10:00～17:00
(株)ジャクエツ tel.054-281-2271

7/7[木]～9[土] その他
ファラドール(花もめん)サマーセール
■6階展示ギャラリー3
■7日10:30～17:00 8日10:00～17:00
9日10:00～16:00
ファラドール tel.052-771-9080

7/9[土] 舞台
【グランシップ提携公演】
静岡県現代舞踊協会
45周年記念「明日へ」
■中ホール・大地 ■17:00～ ■2,000円
出演:静岡県現代舞踊協会所属バレエ教室
演目:「かみさまあのね」、「オラショ」他
静岡県現代舞踊協会創立45周年を記念しての舞台。大人と子ども達が一緒になって踊る「かみさまあのね」の他、現代舞踊作品「オラショ」を是非ご覧ください。

静岡県現代舞踊協会 tel.054-289-5607
(梶田美於バレエスタジオ)

7/25[月] 就職
第1回大学生等就職フェア
■大ホール・海
■12:00～16:00
静岡新卒者等人材確保推進本部
(静岡労働局・ハローワーク・静岡県 等)
(株)東海道シグマ tel.0120-034-036

8/4[木]～8/6[土] グランシップ企画事業
本誌P4の詳細をチェック! 舞台
グランシップ
世界のこども劇場2022

- 中ホール・大地
11階会議ホール・風
■おとな1,500円
こども(1歳～中学生)500円 ※0歳児無料
- 世界中のこどもたちを夢中にさせる世界の演劇・パフォーマンスが静岡にやってくる! 国や言葉の壁を越えて、0歳から大人まで楽しめる多彩なステージをお届けします!
- 「人生のおくりもの ～クレイジーな2人のおはなし～」(イタリア)
11:00～11:45
- 「女王の子」(アルゼンチン)
13:00～14:00
- 「にっぽんこども劇場 ～狂言『棒縛』～」(日本) ※8/6のみ
11:30～12:15/14:15～15:00



グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000

vol.30 劇場は人生の学校

この夏も、グランシップに於ては、ごもたちの情操を育む催しが、色々と企画されているようで、まことに頼もしい気がします。

なにしろ、この二年余りと云うもの、思まわしい疫病襲来のせいで、家に籠らざるを得ない時期が長く続き、一種の憂鬱症に陥る人も多いと聞きます。

おとなでさえ、そうなのですから、まして遊びたい盛りの、好奇心旺盛なごもたちの情動を思えば、のちに悪い影響を及ぼさなければ宜いがと、心にさざ浪の立つような気がします。

ひとの一生を考える上で、この幼児教育の大切さは、今更申すまでもありません。

この件について、海外の経済学者たちの新説を、分らないなりに目を通して居りますと、幼いときに知識を詰め込むよりは、人と人との間がらを友好に築くような、いわゆる人間力の増進長育を推奨する方向にあるようです。

そうした学者のなかには、ひとが何かの事業を仕遂げるために必要なものは、一ト昔前まで信じられていた偏差値やIQではなく、幼時から培われた他人に対する誠実さであると言いつける先生もあります。

まア、高名な学者に教わらずとも、社会に出て十年も経てば、よほど無邪気な

人でない限り、人生を豊かにするものが勤勉と誠意と云うことぐらい、自然と得心がゆくものです。

ただ、以前と少し異なるのは、昨今のデジタル化の急速な荒波のせいで、逆にと云うか、だからと云うべきが、他人との共存と親和を可能にする人間的な能力が、今まで以上にモノを言うようになったというわけなのでしょう。

あらゆる分野でのデジタル化については、私など大いに期待するものですが、これに勢いを付けて邁進させるには、やはり、未知なる技術を扱う人間それぞれ、複雑微妙な心の機微ひとつに繋つていると云う、それこそ市井の苦勞人ならば疾うに分つてい、あたりまえの事実を学者たちが膨大なデータをもとに説明したわけでは、

ことほど左様に、幼児教育は大切であり、この大事業に携わる保育所や幼稚園各位に対する感謝は申すまでもありませんが、もうひとつ、人生を教える学校である劇場も亦、ごもたちの心と情との成長を育むべき芸術と社交の殿堂であります。

以前も、この連載で言及した如く、幼時に体験したこと、その記憶と云うものが、あとからみれば運命的と申しても許されるほど、そのひとの人生に影響を与えるものです。

実際、私なども、五歳のときに、テレビの舞台中継でゆくりなく目撃した、肩をふるわせ泣き濡れる婦人の後ろ姿が忘れられず、その人が初代水谷八重子であることを知った十歳に及んで、熊本から独りで飛行機に乗って上京し、道行く大人に道を尋ね尋ね、ようやく新橋演舞場に辿り着き、一等席で昭和一代の名女優を観ることが出来、さらに其の十五年後、その劇場に就職する機縁に恵まれたのでした。

これなどは極端な例で、一般には当て嵌まらぬ話かも知れませんが、私の朋友知己のなかには、ごももの頃に親に連れ行かれた劇場で、初めて音楽や演劇の精粹に接して心が動かされ、自分でも稽古する動機を得た経験を持つ人は少なくありません。

それを職業にする人は一部ですが、若い頃から稽古を続けた芸ごとは、年を重ねるごとに心の糧となり、職務や家事の余暇に楽器を奏したり、舞踊の差す手引く手に心を遊ばせたりと、歳老いてもなお、人生の苦楽に寄り添う良き友になつていきます。

この意味に於て、グランシップがこれからも、ごもたちの笑顔溢れる場であり続けまますよう、期待を籠めて言祝ぎたいと思います。

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
岩下尚史



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)……作家、國學院大學客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハート婦人画報社)、『北国新聞』にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。



8/28[日] イベント

中部日本ダンス選手権大会
静岡県知事杯争奪
中部日本ダンス競技静岡県大会

■大ホール・海
■10:00～17:00(予定)
静岡県ホールルームダンス連盟
tel.054-364-0491

9/3[土] その他

MYSTERY TOUR 2022
稲川淳二の怪談ナイト
～稲川怪談 30年連続公演～

■中ホール・大地
■16:00～
サンデーフォークプロモーション静岡
tel.054-284-9999(月～土12:00～18:00)

9/4[日] その他

火薬類取扱保安責任者・
製造保安責任者試験

■10階1001会議室
■13:00～15:30
静岡県火薬類保安協会 tel.054-255-3534

8/25[木] 就職

しずキャリアセミナー

■大ホール・海 ■12:00～17:00
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

8/22[月] 就職

しずキャリアセミナー

■10階会議室 ■13:00～16:20
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

8/27[土]・28[日] イベント

グランシップ企画事業
本誌P5の詳細をチェック!

子どもたちとつくるおとぎの世界
～不思議の国のアリス～

■6階交流ホール・展示ギャラリー ■各日13:30～ ■入場料500円

グランシップが贈る夏の特別な体験。様々なジャンルで活躍するアーティストたちと一緒に、不思議の国のアリスを作ってみよう!自分でつくった帽子をかぶったり、楽器を持ったりしてLet'sパーティー!世界にひとつだけのコンサートが待ってるよ。

〈ワークショップ〉
「ヘンテコ帽子をつくろう」長峰麻貴(舞台美術家)・「不思議なトンネルに絵を描こう」近藤康平(絵描き)
「自分だけの楽器をつくってみよう」山本晶子(打楽器奏者)
コンサート出演:フラワービート(パーカッショングループ)、近藤康平(ライブペインティング)



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

9/4[日] 【グランシップ提携公演】 音楽

第50回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会

■大ホール・海 ■14:00～予定 ■1,500円

日本アマチュアオーケストラ連盟が主催する本大会は毎年全国各地をめぐり開催。全国から300人を超えるアマチュアのトップ奏者が集結し、例年の2編成ではなく、第50回記念大会にふさわしい1つの大オーケストラとして一同に演奏、オーケストラ音楽の魅力を伝えます。

演奏:全国のアマチュアオーケストラ演奏者
指揮:広上淳一
コンサートマスター:西本幸弘
〈曲目〉塩見康史:シンフォニエッタ「ミレニアム・プレリュード」(JAO委嘱作品・初演)
R.シュトラウス:アルプス交響曲



第50回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会実行委員会 (特非)静岡フィルハーモニー管弦楽団(内) tel.054-270-3151

9/10[土] 舞台

グランシップ静岡能 能楽入門公演

■中ホール・大地
■14:00～
■1,000円

能楽の魅力や演目のみどころを実演を交えてわかりやすく解説。お手頃な値段で、はじめて能を観る方にもおすすめ。
グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000



前回の様子

9/8[木] イベント

第33回静岡県すこやか長寿祭
スポーツ・文化交流大会
総合開会式・講演会

■大ホール・海 13:00～15:00
(公財)しずおか健康長寿財団
tel.054-253-4221

9/9[金] 就職

マイナビ就職セミナー

■10階会議室 ■13:00～16:00
(株)マイナビ静岡支社 054-275-3200

8/11[木・祝] 舞台

グランシップ企画事業
本誌P4の詳細をチェック!

【グランシップ出前公演(菊川市)】
世界のこども劇場2022

■菊川文化会館アエル 大ホール ■11:00～12:00
■おとな1,500円 子ども(1歳～中学生)500円 ※0歳児無料

世界中のこどもたちを夢中にさせる世界の演劇・パフォーマンスを出前公演でお届け!0歳から大人まで楽しめる多彩なステージをお楽しみに。

●「女王の子」(アルゼンチン)



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

8/14[日] 音楽

グランシップ企画事業
本誌P6の詳細をチェック!

グランシップ ビッグバンド・ジャズ・
フェスティバル2022

■大ホール・海 ■14:00～
■前売り1,000円 当日1,200円 ※小学生以下無料

県内で活躍するビッグバンドがグランシップに集結し、熱いパフォーマンスを披露。大人から子どもまで幅広い年齢層に親しまれている真夏のジャズイベント。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

8/7[日] 音楽

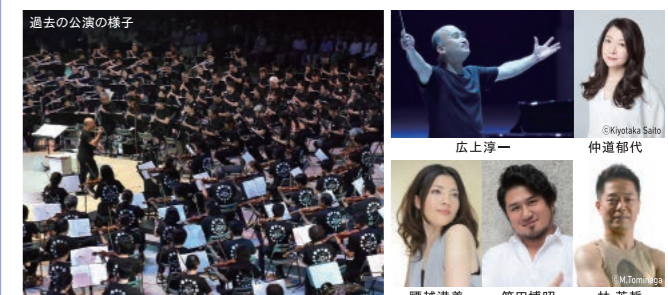
グランシップ企画事業
本誌P6の詳細をチェック!

グランシップ音楽の広場2022

■大ホール・海 ■15:00～
■SS席4,800円 S席3,800円 A席2,800円 B席1,800円
子ども・学生1,000円

「子どもから大人まで、もっと気軽に、もっと身近に楽しめるクラシックコンサート」としてスタートした「グランシップ音楽の広場」は、県民の皆さんと創り上げる真夏の音楽祭です。奏でる人と聴く人が一体となり分かち合う音楽の喜びを、ぜひ会場で体感してください。

指揮:広上淳一、ピアノ:仲道郁代、ソプラノ:腰越満美
テノール:笛田博昭、和太鼓:林英哲・英哲風雲の会
演奏:グランシップ音楽の広場オーケストラ(コンサートマスター:西本幸弘)他



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

8/11[木・祝] イベント

グランシップ企画事業
本誌P5の詳細をチェック!

キノ・イグルーの
不思議の国のえいがかん

■大ホール・海 ■えいが券500円
■午前の部10:30～/午後の部13:30～

大ホール・海の大きな空間が、子どもたちのための「えいがかん」に!キノ・イグルーがセレクトした映画をスペシャルな演出で。こんな体験したことない!?ドキドキ・わくわくの不思議の国へようこそ。

映画セレクト・解説:キノ・イグルー、空間装飾:近藤康平



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

8/21[日] イベント

SHIZUOKA ダンスコレクション

■大ホール・海 ■11:00～17:00 ■1,000円
静岡県ダンススポーツ連盟
tel.090-3837-8111(金子)

8/17[水] 就職

合同企業説明会

■10階1001会議室 ■13:00～16:30
(株)東海道シグマ 事務局
tel.053-424-5121(鈴木)

8/15[月] その他

静岡市戦没者を追悼し
平和を祈念する式典

■中ホール・大地 ■10:00～15:00
静岡市市民自治推進課 tel.054-221-1265

8/21[日] イベント

S. A. T. D ダンス祭

■6階交流ホール ■13:00～19:00 ■3,000円
静岡県社交ダンス教師協会
tel.090-8541-6473(林)

8/20[土]・21[日] 展示

Joyful恵利振袖展示会

■6階展示ギャラリー2 ■10:00～18:00
Joyful恵利静岡店
tel.054-262-7027/0800-200-7537

8/17[水] 就職

静岡新聞 新卒のかんづめ
就活準備セミナー

■大ホール・海 ■12:00～17:00(予定)
静岡新聞 新卒のかんづめ係 tel.054-284-9018

<p>8/20 [土] 17:30～ 工藤静香 35th Anniversary Tour 2022 ～感受～ 沼津市民文化センター 前売7,500円、当日8,000円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p>7/15 [金] 11:00～ 第20回あさらくご 「三遊亭好吉改×三遊亭好一郎 真打昇進記念落語会」 伊東市観光会館 1,000円 【問】伊東市振興公社 tel.0557-37-7135</p>
<p>8/21 [日] 15:00～ 外山啓介 ピアノ・リサイタル 〈モーツァルト～ベートーヴェン～ショパン〉 沼津市民文化センター 一般4,400円、高校生以下2,200円 【問】イーストン tel.055-931-8999</p>	<p>7/16 [土]～10/2 [日] 9:00～17:00(入園16:30まで) 富士・沼津・三島3市博物館共同企画展 「このへん道中いまむかし」 三島市郷土資料館(市立公園楽寿園内) 無料(楽寿園の入園料別途) 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p>

<p>9/3 [土] 10:00～12:00、13:00～14:30 郷土教室「紙漉き体験」 三島市郷土資料館(市立公園楽寿園内) 無料(楽寿園の入園料別途) 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p>	<p>7/17 [日] 14:00～ 富士山静岡交響楽団 第112回定期演奏会三島公演 三島市市民文化会館 A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円(当日500円増) ※未就学児入場不可 【問】三島市市民文化会館 tel.055-976-4455</p>
---	--

<p>9/3 [土]～10/23 [日] 10:00～17:00 小原古邨 海をこえた花鳥の世界 一原安三郎コレクションを中心に 佐野美術館 一般・大学生1,100円、小中高生550円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p>	<p>7/18 [月・祝] 14:00～ 柿原徹也&KENNSスペシャルトークショー 三島市市民文化会館 5,000円 ※未就学児入場不可 【問】三島市市民文化会館 tel.055-976-4455</p>
--	--

<p>9/3 [土]・4 [日] 14:30～18:00 ふじのくに子ども芸術大学 日本の文化を体験しよう ～能と和菓子を学ぶ中秋の名月～ 御殿場市東山旧岸邸 参加費1,500円(入館料、お菓子等含む) ※応募要件あり 【問】御殿場市東山旧岸邸 tel.0550-83-0747</p>	<p>7/24 [日] 9:00～11:30、13:00～14:30 ミニミニはにわ作り 富士山かくや姫ミュージアム 200円 【問】富士山かくや姫ミュージアム tel.0545-21-3380</p>
---	--

<p>9/4 [日] 14:00～ SPAC-静岡県舞台芸術センター 「みつばち共和国」 沼津市民文化センター 一般1,800円、高校生以下900円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p>7/27 [水] 9:00～11:30 たんけん! はくぶつかん! 富士山かくや姫ミュージアム 無料 【問】富士山かくや姫ミュージアム tel.0545-21-3380</p>
--	--

<p>9/17 [土] 14:00～ アクシスのタベ part173 ～ギター・ケーナ・チャランゴ編～ 伊豆の国市葦山時代劇場 無料 【問】長岡総合会館 tel.055-948-0225</p>	<p>8/2 [火] 18:30～ ナブア・グレイグwithハワイアン・フラ・ダンサーズ 三島市市民文化会館 S席6,500円、A席5,000円 ※3歳以下入場不可 【問】三島市市民文化会館 tel.055-976-4455</p>
--	---

<p>9/23 [金・祝] 14:00～ 芸能生活40周年記念! いっこく堂スーパーライブ 伊東市観光会館 3,000円 【問】伊東市振興公社 tel.0557-37-7135</p>	<p>8/3 [水] 18:30～ ベンチャーズ 来日60周年記念 ジャパン・ツアー 2022 沼津市民文化センター 6,500円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>
---	---

<p>9/23 [金・祝] 12:30～ フラハラウ フラレア フラダンス発表会 富士宮市民文化会館 無料 【問】フラハラウ フラレア tel.090-9028-1005</p>	<p>8/6 [土] 10:00～12:00、13:00～14:30 郷土教室 ①機織り体験 ②昔のあそび 三島市郷土資料館(市立公園楽寿園内) 無料(楽寿園の入園料別途) ①のみ要予約、先着順、定員10名、対象小学4年まで 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p>
--	--

<p>9/25 [日] 13:00～ 富士宮舞踊連盟 新舞踊のつどい 富士宮市民文化会館 無料 【問】富士宮舞踊連盟 tel.0544-24-1061</p>	<p>8/11 [木・祝] 9:00～12:00 縄土土器作り 富士山かくや姫ミュージアム 800円 【問】富士山かくや姫ミュージアム tel.0545-21-3380</p>
--	---

夏のおでかけは 静岡の文化芸術で 非日常を楽しむ

7月～9月のイベント情報

東部 for Eastern

<p>開催中～10/11 [火] 9:00～17:00 小山利枝子展 LIFE BEAUTY ENERGY 池田20世紀美術館 一般1,000円、高校生700円、小中学生500円 【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211</p>
--

<p>6/25 [土]～12/6 [火] 9:00～17:00 「静・涼・爽の趣き一青と緑の色ガラス」展 黄金崎クリスタルパーク 大人800円、小中学生400円、65歳以上700円 【問】黄金崎クリスタルパーク tel.0558-55-1515</p>
--

<p>7/2 [土]～8/28 [日] 10:00～17:00 あべ弘士の絵本と美術 —動物たちの魂の鼓動— 佐野美術館 一般・大学生1,100円、小中高生550円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p>
--

<p>7/2 [土]～9/25 [日] 9:00～17:00 休館、8/15除く月曜、祝日の翌日休館 夏のテーマ展「東泉院 お宝クエスト!」 富士山かくや姫ミュージアム 無料 【問】富士山かくや姫ミュージアム tel.0545-21-3380</p>

<p>7/9 [土] 10:00～12:00、13:00～14:30 郷土教室 「江戸時代の三島宿」 三島市郷土資料館(市立公園楽寿園内) 無料(楽寿園の入園料別途) 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p>

<p>7/9 [土] 17:00～ 小椋佳 ファイナル・コンサート・ツアー 余生、もういいかい 沼津市民文化センター 8,000円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>

<p>7/10 [日] 12:00～ 沢井箏曲院 箏雫の会 発表会 富士宮市民文化会館 無料 【問】沢井箏曲院 箏雫の会 tel.0544-23-9279</p>
--

9/11 [日] [グランシップ企画事業](#) [本誌P7の詳細をチェック!](#) 音楽

M.オルソップ指揮 ポーランド国立放送交響楽団 ピアノ:角野隼斗

■中ホール・大地 ■15:00～ ■S席12,500円 A席10,000円 こども・学生1,000円 親子ペア券10,000円(2階席の一般1+こども・学生1)
ショパン生誕の地ポーランドの名門オーケストラがバーンスタインの愛弟子M.オルソップの指揮のもと、Cateen(かていん)の名で子どもから大人まで幅広い世代に知られ、ジャンルの境界を越えて音楽を発信する話題沸騰のピアニスト角野隼斗と共演。本場の響きと名曲を存分に。はじめてのオーケストラ体験にもびったりの親子で楽しめる席もご用意。
〈曲目〉ショパン:ピアノ協奏曲第1番、ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



管弦楽:ポーランド国立放送交響楽団 指揮:M.オルソップ ピアノ:角野隼斗

9/21 [水] 展示
ザ・ビルフェス 2022～人が集まる・人がつながるヒミツ～
■大ホール・海 ■10:00～17:00
静岡県ビルメンテナンス協同組合 tel.054-205-1000

9/17 [土] 講演会
県水彩画協会70周年記念講演会
■6階交流ホール ■13:45～15:00
静岡県水彩画協会 tel.0547-36-3123

9/22 [木]～**10/9** [日] 展示

[グランシップ企画事業](#) [本誌P5の詳細をチェック!](#)

グランシップ 誰もがWonderfulアート

■6階展示ギャラリー ■10:00～17:00 ■入場無料

障がいの有無を超え、誰もが持つ豊かな感性や表現の素晴らしさを感じる展覧会。今年は、美術家・奥中章人さんが手がける作品展と県内特別支援学校の皆さんの作品展を共に開催します。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

奥中章人「FINTER-WORLD/SPHERE」 あまがさきアート・ストロール2022

9/25 [日] **第18回静岡県中部地区 私学展**
■大ホール・海 ■10:00～15:20 私学展実行委員会(代表:静岡北高等学校 tel.054-261-5801) 進学

グランシップ **Art @ 東静岡**

2022年度前期展示

Life in the Boxes vol.3
占部史人

開催中～**10/10** (月・祝)
※休館日を除く

観覧無料

グランシップ ショーウィンドウ、3階エスカレーター付近

南側ショーウィンドウ「箱の生活」(西側)
3Fエスカレーター付近「苔のむすまで(山水図屏風)」

※グランシップで開催されるすべての催事が掲載されているものではありません。また、開催概要は予告なく変更される場合がございます。最新情報は主催者へお問合せください。

8/21 [日] 15:00～
レ・フレールピアノデュオコンサート
森町文化会館
5,500円
【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111

7/10 [日] 14:00～
森町寄席
森町文化会館
4,500円
【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111

燃え方に名前が付いていた！

線香花火の燃え方には段階があり、名前が付いています。火を付けた直後は「蕾」と呼ばれ、小刻みに震えます。火花が出始めたら「牡丹」、より一層大きな火花を放っている状態は「松葉」。そして、火花が垂れ下がれば「柳」、燃え尽きる直前を「散り菊」と呼びます。風情を感じますね。

8/27 [土]～**10/16** [日]
10:00～17:00(入館は16:30まで)
聚錦一狩野派・土佐派の競演ー(仮)
平野美術館
大人800円、中学生300円、小学生200円
【問】公益財団法人平野美術館 tel.053-474-0811

7/16 [土]～**10/16** [日] 9:30～17:30
海洋堂の小さなフィギュア展(仮称)
磐田市香りの博物館
大人500円、学生(高校生以上)200円、小中学生100円
【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891

8/28 [日] 10:30～12:00
ウォットラボ 透明骨格標本
浜名湖体験学習施設ウォット
参加費1,000円 ※抽選
入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料
【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880

7/16 [土] 19:00～
樂土の森音楽会ーJAZZー
『TReS』LIVE
永田利樹(b) 早坂紗知(sax) RIO (baritone sax)
樂土舎
3,500円
【問】樂土舎 tel.090-2774-3782

西部 for Western

9/10 [土]・**24** [土] 10:30～12:00
生き物観察会
浜名湖体験学習施設ウォット
参加費100円 ※抽選
入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料
【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880

7/23 [土] 19:00～
月見の里カフェコンサートvol.50
JAZZ
袋井市月見の里学遊館
1,000円(当日1,200円)
【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400

開催中～**7/18** [月・祝] 9:00～17:00
テーマ展「新指定文化財展」
浜松市博物館
大人310円、高校生150円、中学生以下・70歳以上無料
【問】浜松市博物館 tel.053-456-2208

9/18 [日] 18:00～
プレミアムジャズナイト
磐田市新造形創造館つくるっぺい中庭
2,500円
【問】磐田市新造形創造館つくるっぺい tel.0538-33-2380

7/24 [日] 14:00～
人形劇くまのがっこう
「ルルとロロの宝探し」
袋井市月見の里学遊館
1,800円(当日2,000円)
【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400

開催中～**8/14** [日] 10:00～17:00(入館16:30まで)
蘭字一横浜開港と近代日本の輸出ラベルー
平野美術館
大人800円、中学生300円、小学生200円
【問】公益財団法人平野美術館 tel.053-474-0811

9/19 [月・祝] 14:00～
三井住友海上文化財団 ときめきひととき 第945回
工藤重典フルート・コンサート
御前崎市市民会館
大人1,000円、高校生以下500円 ※未就学児入場不可
【問】公益財団法人御前崎市振興公社 tel.0537-63-0195

7/30 [土]～**9/25** [日] 9:00～17:00
テーマ展
「史跡蜷塚遺跡の過去・現在・未来」
浜松市博物館
大人310円、高校生150円、中学生以下・70歳以上無料
【問】浜松市博物館 tel.053-456-2208

7/1 [金]～**10/16** [日] 9:00～17:00
特別収蔵展 浜松を愛した望郷詩人
森の水車 清水みのる展
浜松文芸館
無料
【問】浜松文芸館 tel.053-453-3933

9/25 [日] 13:00～
でんじろう先生の学べる科楽劇場
森町文化会館
3,300円
【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111

7/30 [土] 14:00～
饒瀬(ラオ・ハオ)ピアノリサイタル
(オールショパンプログラム)
かねもティールチャーホール
3,000円(当日500円増)、学生(大学生以下)1,000円
【問】Music&Art Classic tel.0537-21-1893

7/2 [土] 15:00～
名器ベーゼンドルファーとSPECIAL JAZZ
伊藤君子(vo.)、林正樹(p)、須川嵩志(b)
かねもティールチャーホール
5,000円
【問】M&ARTS tel.080-4450-8150

クラシックで涼やかに

リストの「巡礼の年」第3年に収められている「エステ荘の噴水」は、水をテーマにした代表的なピアノ曲。水しぶきや水滴などを繊細なタッチとハーモニーで表現しています。この曲に影響を受けたと言われるラヴェルの「水の戯れ」、ドビュッシーの「水の反映」も涼運んでくれそうです。

① **7/31** [日]・② **9/25** [日] 10:30～11:30
ウォットファクトリー
①貝殻クラフト②ウニランタン工作
浜名湖体験学習施設ウォット
参加費200円 ※抽選
入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料
【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880

7/2 [土]・**16** [土]・**9/3** [土]
10:30～11:30
エサやり
浜名湖体験学習施設ウォット
参加費100円 ※抽選
入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料
【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880

8/16 [火] 19:00～20:00
須川展也Saxophoneクリニック
袋井市月見の里学遊館
一般4,000円、高校生以下2,000円
【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400

7/3 [日] 14:00～
宝塚OGがお届けする
スタイリッシュなエンターテインメントショー
CHARME＊LIEN
森町文化会館
6,000円
【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111

県内イベント情報はWEBでご覧いただけるようになりました！



8/17 [水]・**21** [日]・**25** [木] 時間未定
月見の里室内楽アカデミーファイナルコンサート
①須川コース ②ジュニアコース ③マスターコース
袋井市月見の里学遊館
①一般1,500円、高校生以下700円
②③一般1,000円、高校生以下500円
【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400

7/9 [土]・**9/17** [土] 10:30～11:30
バックヤードツアー
浜名湖体験学習施設ウォット
参加費100円 ※抽選
入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料
【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880

8/30 [火] 14:00～
万作の会 狂言 静岡特別公演
静岡市民文化会館
一般1階席5,000円、一般2階席3,000円、高校生以下1,000円
【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751

7/17 [日]～**9/4** [日] 10:00～17:00
柴田ケイコ「パンどろぼう」展
駿府博物館
800円
【問】駿府博物館 tel.054-284-3216

中部 for Central

9/3 [土] 16:00～
世良公則 KNOCK KNOCK 2022
with 渡辺美里&NAOTO
大井川文化会館ミュージコ
5,500円
【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811

7/18 [月・祝] 14:00～
松田華音&牛田智大 2台ピアノコンサート
静岡市民文化会館
一般4,000円、学生1,000円
【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751

開催中～**12/30** [金] 10:00～16:30
絵になった猫・展覧会
日本・世界の猫、人形玩具大集合
日本人形博物館 日本招き猫館
大人600円、学生(高校生以上)200円、小中学生100円
【問】日本人形博物館・日本招き猫館 tel.054-252-3356

9/3 [土] 15:00～
静岡・室内楽フェスティバル2022
アルディッティ弦楽四重奏団&野平一郎(ピアノ)
～L.ケナキス 生誕100年～
静岡音楽館AOI
一般4,000円、22歳以下1,000円
【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200

7/30 [土]・**8/8** [月]・**12** [金]
12:00、13:00、14:00、15:00(各回20分程度)
テールサイエンス
「夏だ!花火だ!炎色反応だ!？」
静岡科学館る・くる
無料(入館料別途)
【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

開催中～**7/10** [日] 10:00～17:00(入場16:30まで)
MINIATURE LIFE展2
静岡市清水文化会館マリナート
中学生以上1,200円、小学生700円、未就学児無料
【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885

9/4 [日] 15:00～
ラウドヒル計画 エイトビート
「Five Star」焼津公演
焼津文化会館
一般2,000円、学生・25歳以下1,100円
【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751

7/31 [日]・**8/1** [月]・**4** [木]・**5** [金]
13:00～15:00受付
自由研究相談会
静岡科学館る・くる
無料(入館料別途)
【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

7/2 [土]～**8/28** [日] 10:00～19:00
ボストン美術館所蔵
THE HEROES 刀剣×浮世絵 一武者たちの物語
静岡市美術館
一般1,500円、大高生・70歳以上1,000円、中学生以下無料
【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515

9/10 [土] 18:00～
第26回「静岡の名手たち」
オーディション合格者によるコンサート
静岡音楽館AOI
一般1,800円、22歳以下1,000円
【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200

8/6 [土] 15:00～
はんぶんこ(RiO×高橋紫微)コンサート
焼津文化会館
3,500円
【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111

7/2 [土] 15:00～・**3** [日] 14:00～
ラウドヒル計画「FLASH!」
～アベハナネヴァーエンド～
静岡市民文化会館
一般2,000円、25歳以下1,000円
【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751

9/11 [日] 14:00～
静岡室内楽フェスティバル2022
クラシック・ラボ! スギテツ音楽会 in 静岡
Specialguest: 松浦航大
静岡市清水文化会館マリナート
一般3,500円 他
【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885

8/11 [木・祝]・**13** [土] 中高生出展日・**14** [日] 一般出展日
10:00～15:30受付 ※11 [木・祝]は13:00～15:00受付
サイエンスフェスティバル in る・くる2022
「青少年のための科学の祭典」第26回静岡大会
静岡科学館る・くる
無料(入館料別途)
【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

7/5 [火]～**9/23** [金・祝] 9:00～16:30
芹沢銈介の文字
静岡市立芹沢銈介美術館
一般420円、高大学生260円、小中学生100円、未就学児無料
【問】静岡市立芹沢銈介美術館 tel.054-282-5522

9/15 [木]～**11/6** [日] 10:00～19:00
出版120周年 ピーターラビット™展
静岡市美術館
一般1,400円、大高生・70歳以上1,000円、中学生以下無料
【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515

8/20 [土] 14:00～
名古屋ダブルリードアンサンブル
焼津文化会館
3,000円
【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111

7/7 [木] 14:00～
大井川寄席 七月公演
大井川文化会館ミュージコ
500円
【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811

9/17 [土]～**11/6** [日] 9:00～16:30
祀りとまつり展
静岡市立登呂博物館
一般300円、高大学生200円、小中学生50円
市内在住70歳以上・小中学生(通学含)・未就学児無料
【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476

8/20 [土] 14:00～
スペシャル・コンサート
水谷晃×TAIRIK ヴァイオリン・デュオ
～2本のヴァイオリンで奏でるクラシック名曲集～
静岡音楽館AOI
一般3,000円、22歳以下1,000円
【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200

7/9 [土]～**8/28** [日] 9:00～16:30
登呂博今昔ものがたり
静岡市立登呂博物館
一般300円、高大学生200円、小中学生50円
市内在住70歳以上・小中学生(通学含)・未就学児無料
【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476

9/23 [金・祝] 14:00～
ファミリーミュージカル「人魚姫」
大井川文化会館ミュージコ
大人2,500円、子ども1,000円
【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811

8/27 [土]・**28** [日]
11:00～、14:00～(各回30分程度)
サイエンスショー「光と影のワンダーランド」
静岡科学館る・くる
無料(入館料別途)
【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

7/9 [土] 14:00～16:30
義太夫・鶴澤藤蔵 三味線の世界
静岡音楽館AOI
一般3,500円、22歳以下1,000円
【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200

9/23 [金・祝] 14:00～(予定)
静岡市歴史博物館開館記念事業
歴史講座
『駿府城からはじまる未来の静岡(仮)』
静岡市民文化会館
500円
【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751

8/28 [日] 10:50～、13:40～、16:30～
「チャギントンファミリーコンサート」静岡公演
～チャガーのドタバタ運動会～
静岡市清水文化会館マリナート
2歳以上3,850円(特典付チケット4,950円)
【問】テレビ静岡事業部 tel.054-261-7011

7/10 [日]・**24** [日] 13:00～15:30受付(1回20分程度)
わくわく科学工作
「虹が見える!かんたん分光器をつくろう!」
静岡科学館る・くる
無料(入館料別途)
【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

夏休みファミリーイベント

8/12[金]~14[日] 各日10:00~15:00
(休憩12:00~13:00)
対象/小学生以上 料金/常設展観覧料 会場/1階研修室



夏休みファミリーイベントとして「館内クイズラリー」など、ご家族で楽しめるイベントを実施します!クイズラリーでは素敵な景品もご用意しております!

ミュージアムキャラバン「化石の世界」

8/6[土]~21[日]
9:00~18:00 (最終入館は17:30)
料金/無料 会場/1階アトリウム



静岡の地形(赤色立体図)
地球環境史ミュージアム移動展示「ミュージアムキャラバン」の中のひとつ、「化石の世界」がセンターにやってきます!
掛川市の200万年前の地層から見つかった深海生物「オオグソクムシ」の化石標本をはじめ、「静岡県の化石」などを展示します!



今夏はぜひ、**富士山世界遺産センターへお越しください!**
お子さまが楽しめるイベントもご用意しております!

静岡県富士山世界遺産センター 山崎 喜之主幹

公開講座 14:00~ 事前申込制

対象/受講を希望される方 定員/先着30名(事前申込制)
料金/無料(※常設展示ならびに企画展を観覧する場合は有料)
会場/1階研修室

7/17[日] 富士山の植物
講師/富士市環境アドバイザー(自然環境) 富士自然観察の会運営委員 ぶじのくに地球環境史ミュージアムサポーター 長谷川 望氏
「火山麓原のバイオニア オウゴン」


8/21[日] ミュージアムキャラバン「化石の世界」関連講座「化石から知る静岡の成り立ち」
講師/ぶじのくに地球環境史ミュージアム 西岡 佑一郎准教授

9/18[日] 富士山信仰と仏像
講師/仏像大好きアナウンサー 久保沙里菜氏

「本道金剛界大日如来坐像(村山浅間神社・大日堂所蔵)」 「本道胎藏界大日如来坐像(村山浅間神社・大日堂所蔵)」
その他/申込等の詳細は静岡県富士山世界遺産センター公式ホームページにて、お知らせします。

静岡県富士山世界遺産センター

ぶじのくに地球環境史ミュージアム

昆虫調査隊

〈入門編〉8/2[火] 11:00~15:00
〈中級編〉8/4[木] 10:30~16:30

対象/小学生以上 定員/各15名
料金/観覧料のみ 会場/実習室
講師/岸本 年郎教授
※中級編は、小学生以上の方で今回より前に入門編に参加いただいた方



ミュージアムの裏山、自然観察路にどんな昆虫がすんでいるかを調べます。調査に参加して下さる調査隊の方を募集します。

水理実験で再現する大規模自然災害!

8/20[土] ①10:00~12:00 ②15:00~17:00

対象/小学生以上 定員/各回20名
料金/観覧料のみ 会場/実習室
講師/中西 利典准教授 七山 太客員研究員



静岡県内で過去に発生した地滑りや津波などの大規模水害を、水理実験で再現してみよう!

地質調査隊(化石編)

8/7[日]・16[火] 9:30~14:30

対象/小学生(3年以上推奨)と保護者 ※乳幼児の同行は不可
定員/8組
料金/観覧料のみ 集合場所/エントランス
講師/西岡 佑一郎准教授



有度山の中の地層を観察して過去の環境を調べましょう。化石がとれるかも。

足もとの土壌動物の観察

8/5[金] 13:30~16:30

対象/小学生以上 定員/10名
料金/観覧料のみ 会場/実習室
講師/岸本 年郎教授



土の中には様々な動物がすんでいます。ミュージアム裏山にすむ小さな土壌動物を実体顕微鏡で観察し、どんなものがあるか調べてみましょう。

この夏、ぶじミュージアムでとびっきり楽しい思い出を作ろう!

ぶじのくに地球環境史ミュージアム広報担当 松林 多恵さん

見逃せない! 企画展

7/16[土]~9/4[日] 2階企画展示室 観覧料/常設展観覧料で御覧いただけます。

与謝野寛・晶子と富士山、静岡の文学

近代を代表する文学者である与謝野寛・晶子夫妻は、終生互いの創作活動や人生に深い影響を与え続け、国の内外を問わず連れ立って多くの旅に出向きました。温泉を愛した二人は、伊豆に足繁く通い、山梨県も含めた富士山の周辺にも出かけ、富士山や静岡に関わる短歌などの文学作品も残しています。2022年は晶子没後80年にあたることちなみ、自筆資料や歌集、遺品、関連資料のパネルなどにより、与謝野夫妻の文学や静岡での旅、富士山に対する思いなどを紹介します。

<p>《特別講演》 7/31(日) 14:00~15:00 会場/1階研修室 講師/中村ともえ氏(静岡大学教育学部准教授) 演題/与謝野晶子が語る恋物語—『新訳源氏物語』を読む</p>	<p>《スライドレクチャー》 8/20(土) 14:00~15:00 会場/1階研修室 講師/田代一葉(静岡県富士山世界遺産センター准教授) 演題/与謝野寛・晶子の生涯と短歌</p>	<p>《ギャラリートーク》 7/18(月・祝)・8/28(日) 各日14:00~ 内容/展示担当者が企画展示室にて展示解説を行います。</p>
--	---	---


石井松平画「伊豆三津における与謝野夫妻像」(日本近代文学館寄託) 与謝野晶子「みだれ髪」初版本(堺市博物館蔵)

見逃せない! 企画展

~8/28[日] ミュージアム企画展示室1 観覧料/常設展観覧料で御覧いただけます。

足もとの小さな世界—土壌動物と間隙動物にみる驚異の多様性—

目にする世界が全てではありません。海岸から奥山まで、何気なく歩くその足もとは驚くほど多くの生物が潜んでいます。「土壌動物」「間隙動物」などと呼ばれる彼らは、色味に乏しく、体サイズも小さなものばかり。しかしその姿は多様を極め、拡大すると思わず目をみはる。そんな彼らの姿や暮らしぶりを、のぞいてみませんか?



イボトビムシ科の一種 ©大塚 健佑

サマージーズイベント2022申込み方法

申し込み期間は7/1(金)~15(金)まで。詳細はミュージアムHP内のサマージーズイベントチラシをご確認ください。

「ぶじミュージアムフレンズ」会員(年会費800円)の方は**イベント優先申込み(マークに注目!)**があります。

常設展観覧券(300円)の引換券3枚付き他、会員特典あり。お申し込みはミュージアム受付で承ります。

SPAC夏の公演ラインナップ



(イメージ写真) 撮影:平尾正志

SPACインクルーシブシアター てあとるてをとる 『ちかくにあるとおく〜鏡の国のアリスより〜』

赤ちゃんと一緒に楽しむ、障がいの有る無し関係なく子どもと一緒に楽しむ舞台が新登場! 仕掛けがいっぱいの舞台美術、俳優による歌と生演奏など、目、耳、手...身体の色々な部分で体感できる作品です。

7/16[土]・17[日]・18[月・祝]
 ベビー向け公演(0歳~3歳未満)
 7/16・18...10:30開演(予定) / 7/17...15:00開演(予定)
 バリアフリー公演(3歳以上~)
 7/16・18...15:00開演(予定) / 7/17...10:30開演(予定)
 会場 / 静岡芸術劇場 ロビー
 [チケット料金] 一般1,500円 / 高校生以下500円 [チケット発売日] 6/25[土]



シアタースクール発表会『オフェリアと影の一座』(2019年) 撮影:猪熊康夫

SPACシアタースクール2022 発表会

学校では触れることのできない演劇の面白さ、奥深さを知ってもらうことを目的として2007年にスタートした「SPACシアタースクール」。SPAC俳優による指導のもと、「舞台に立つためのからだづくり」を学び、発表会に臨みます。

8/20[土]・21[日] 各日16:00開演
 会場 / 静岡芸術劇場
 [チケット料金] 一般1,000円 / 高校生以下無料(要予約)
 [チケット発売日] 7/24[日]



ワーク・イン・プログレス(2021年) 撮影:猪熊康夫

SPAC-ENFANTS-PLUS=スパカンファン-プラス 新作公演

オーディションで選ばれた静岡の中高生と55歳以上のメンバーによる、世代をつなぐダンスプロジェクト。カメルーン出身で、現在フランスを拠点に活躍する振付家・ダンサーのメルラン・ニヤカムとともに、2019年からワークショップ・創作稽古を積み重ね、いよいよ今夏、新作公演へ——!!

8/27[土]・28[日] 各日14:00開演
 会場 / 静岡芸術劇場
 [チケット料金] 一般4,200円 / ペア割引3,700円
 ゆうゆう割引3,500円(満60歳以上の方)
 学生割引2,000円(大学生・専門学校生) / 1,000円(高校生以下)
 [チケット発売日] 7/24[日]



2019年の稽古の様子 撮影:猪熊康夫



メルラン・ニヤカム

振付家、ダンサー、歌手、俳優、ラ・カルバス・カンパニー主宰。14歳でカメルーン国立バレエ団に入団、16歳で首席ダンサーとなる。1990年にラ・カルバス・カンパニーを立ち上げ、91年金の穂賞、最優秀ダンサー賞などを受賞。92年よりフランスに拠点を移し、フランスで絶大な人気を誇るモンタルヴォ・エルヴェ・カンパニーなどの作品に出演。振付家としても活躍。

世代をつなぐダンスプロジェクト「スパカンファン-プラス」今夏いよいよ新作公演! コロナ禍を経て見出す「幸せ」とは?

フランスを拠点に世界的に活躍する振付家・ダンサーのメルラン・ニヤカム氏を迎え、静岡の中高生が芸術表現として世界に通用するメッセージを持ったダンス作品を創作する「スパカンファン-プロジェクト」。2010年の活動開始より『タカセの夢』『ANGELS』の二作品を創作、各地で上演してきた。19年からは、人生経験を重ねた55歳以上のメンバーが加わり、世代をつなぐダンスプロジェクト「スパカンファン-プラス」として新たな段階に突入。コロナ禍で活動が制限される中でも、オンライン会議システム(ZOOM)を活用しながら、創作を続けてきた。今年いよいよ新作公演を迎えるにあたり、ニヤカム氏に話を聞いた。

—プロジェクトの目的を教えてください。
 歌や踊りといった芸術を通じて、若者や高齢者が希望を持てるようになることです。

—子どもたちは、思春期になると「自分ってどういう人なのだろう」という自分探しを始めます。一方で55歳以上の方々は、ある意味徐々に社会から除け者にされていきます。言ってみれば、両者とも社会の中で「迷子」になっている年頃の人たちです。

—この二つの世代が出会うことで、今の社会がどうなっているのかを考え、自分に自信を持つきっかけとなり、未来への希望が生まれればと考えています。

—コロナ禍を経て、プロジェクトにはどのような変化がありましたか?
 コロナ禍の間、私たちは、水の中から

『毛一本だけ上に出して辛うじて息をするような状態になりました。このマトモに生きることができない状況の中、いよいよこのプロジェクトの目的は重要になったと感じています。なぜならこの企画は、まさに「生き返る」「命を取り戻す」ことがテーマだからです。

再び自分に自信を取り戻し希望を持って生きていくためには、若いも若きも皆がこの地球という星の上で、分かち合って生きていかなければならない。そして、分かち合うということこそ歌や踊りといった芸術を通じて一度考え直してみたいのです。

また、「コロナ」と「踊る」ことは、あらゆる面で正対です。踊ることは、人を愛することです。人に接する、コンタクトを取る、触れることでもあります。コロナ禍でそうだったことを難しくなりました。でも、あらゆる制限を乗り越えて、今年新作公演に向けて動き出したことは、とても大事なことだと思っています。

—どのような作品になるのでしょうか?
 「灰の中から生まれ直す」といったタイトルを考えています。死んで灰になるイメージを持たれる方もいるかもしれませんが、私が経験してきたコロナ禍の世界などを「灰」と呼んでいると考えてみてください。これまで「コロナ」という水の中で呼吸もできずに喘いでいたところから、何とか頭をあげて息ができるようにし、再び生きる意味を見出し、同じように生きるということではありません。当然生き方も変わってくる

—お客様に向けてメッセージをひとこと。
 どんな人にも幸せになる権利があります。皆さんのコロナ禍で、人となかなか会えず、何も分かち合えず、失ったものもあつたかと思えます。本作は、新たな生命を生き直すために、もう一度皆を集まって、皆の顔を見て、一緒に幸せを分かち合うようなお祭りしたいと考えています。私は、皆さんが幸せについてどう考えているのか、ぜひ伺いたい。それを一緒に考えるためにも、そしてこの幸せを共に分かち合うためにも、共に生き直すためにも、ぜひこの舞台を覗いていらしてください。お待ちしております。

また、「幸せとは何なのか」をもう一度見つめ直すこともテーマになっています。もしかしら幸せはそこにあつたけれども、見えていなかっただけなのかもしれない。例えば笑顔とか人に見めてくれること、そういったごくシンプルなのに幸せがあるのかもしれない。今回の作品は、人生を考へること、人生を讀める歌にしたいと思います。



コロナ禍以降zoomを活用し稽古を続けている。

チケットのご予約・お問い合わせ
SPACチケットセンター
 [電話予約] TEL : 054-202-3399 (10:00~18:00/休業日を除く)
 [ウェブ予約] <https://spac.or.jp/ticket>

公演やアウトリーチ活動の最新情報は、SPAC公式サイトをご確認ください。【SPAC公式サイト】 <https://spac.or.jp>

Twitter 公式アカウント @_SPAC_ Instagram 公式アカウント @spac_shizuoka
 Facebook公式ページ <https://www.facebook.com/SPACshizuoka>
 SPACの会個人会員・ゆうゆう個人会員募集中! 年間3回公演ご招待ほか先行予約やチケット割引などの特典がございます。

絶景を描く

—江戸時代の風景表現—

本展覧会では、当館および個人のコレクションなどから、富士山をはじめとした日本各地の風景を描いた江戸時代の絵画を中心に展示し、その展開を辿ります。古代より描き継がれてきた名所絵、中国絵画の影響のもと南画家達によって旅の感興を表した真景図、そして現地での写生をもとに描かれた実景図と、江戸時代の風景表現の諸相をご覧いただき、それぞれの特徴や魅力を明らかにします。更に題材となった風景の歴史にも注目します。



椿椿山《山海奇勝図巻》(部分)静岡県立美術館蔵

風景への憧れ—名所絵の伝統—

第1章

富士山と三保松原を描いた室町時代から江戸時代にかけての作品を選び、古くから連綿と描き続けられてきた名所絵の伝統を辿るとともに、宮島や天橋立など日本各地の名所を描いた作品も紹介します。

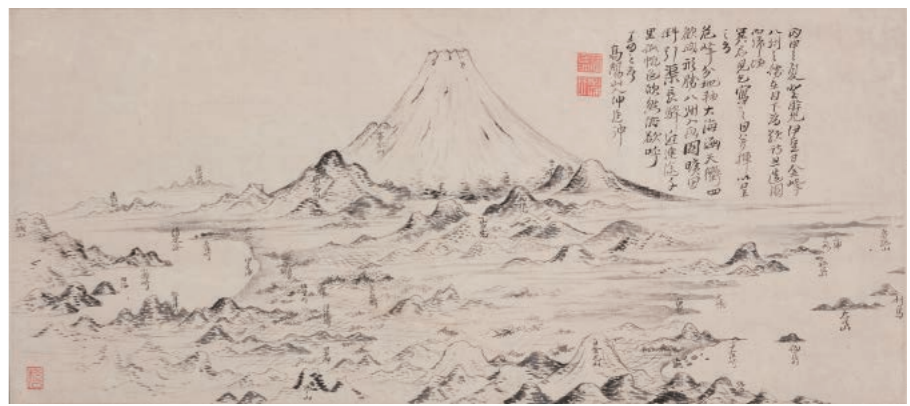


《厳島屏風図》静岡県立美術館蔵

旅の風景—真景図の興隆—

第2章

中国絵画に影響を受けた日本の南画家たちによって描かれた、18世紀以降の真景図を取り上げます。

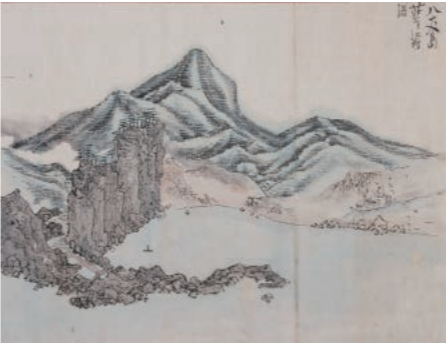


中山高陽《八州勝地図》個人蔵

風景を写す—実景図の諸相—

第3章

18世紀後半以降に写実的表現によって描かれた実景図を中心に展示します。第1章前半と同じく富士山と三保松原を描いた作品を中心に取り上げることで、実景図のもつ迫真性をより分かりやすく示します。



永村茜山《伊豆七島真景図巻》(部分)個人蔵

風景を集める—広がるビュースポット—

第4章

富士山図の展開の一例として原在正《富士山図巻》と歌川広重《不二三十六景》という、富士山を題材とした2つの連作を比較。画面形状の違いも踏まえ、各図の構図法などにも注目します。



歌川広重《不二三十六景》より「箱根山中湖水」静岡県立美術館蔵

移ろう風景—景観の継承と断絶—

第5章

作品の題材となった風景そのものに焦点を当て、制作の前後から現代に至るまでの変化をテーマに各作品を読み解きます。



横山華山《清見湯富士図》静岡県立美術館蔵

知っておくとより楽しい! 「絶景」のみどころ

風景表現の歴史を体感

江戸時代に加えて、その前後の室町時代から近代まで、風景を題材にした絵画の歩みを通覧します。時代を追って表現の展開をご堪能ください。

名画で旅を楽しむ

作品の題材となった場所は富士山周辺をはじめ全国に及びます。絵画を通じて各地の名勝をお楽しみください。併せて、画家がどのような工夫をして風景を描いたのか、担当学芸員による現地取材の成果も紹介します。

あの注目作品も!

江戸時代後期の京都で活躍した画家・原在正による渾身の大作『富士山図巻』全十四巻のうち半数を展示します。圧倒的な表現力から目が離せません。



原在正《富士山図巻》第3巻 第14図(部分)個人蔵

絶景を描く—江戸時代の風景表現—

- 会期** 令和4年9月10日(土)～10月23日(日) ※一部展示替え予定
月曜休館(ただし9月19日と10月10日は開館し、翌日休館)
- 会場** 静岡県立美術館 本館第1～第6展示室
静岡市駿河区谷田53-2
- 観覧料** 一般800円(600円)、70歳以上400円(300円) ※()は前売りおよび団体料金
大学生以下無料
※収蔵品展、ロダン館も併せてご覧いただけます。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。
- 主催** 静岡県立美術館
※出品作品や構成は変更の可能性がございます。

◆館長美術講座「真を写す人—絵画と写真の話」(参加無料/申込不要)

日時:10月10日(月・祝)14:00 場所:講堂

◆学芸員による展示解説(申込不要)

展示室で作品を前に、担当学芸員が解説を行います。
日時:9月18日(日)、10月1日(土)各日14:00～ 集合場所:本館第1展示室

◆実技講座(要申込)

日時:10月15日(土)、16日(日) 10:00～16:30(予定)
対象:中学生以上の個人 場所:実技室

◆わくわくアトリエ(要申込)

日時:9月18日(日) 10:00～16:00(予定) 対象:小学生から大人まで 場所:実技室
申込方法、内容詳細は、約1ヶ月前に当館ウェブサイト、館内配布チラシでお知らせします。

新収蔵品展 ～7月18日(月・祝)
絶景考I 7月20日(水)～9月19日(月・祝)
 一般300円、70歳以上・大学生以下無料
 (企画展ご入場の方は併せてご覧いただけます)
 その他詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。

《企画展》
兵馬俑と古代中国～秦漢文明の遺産～
 6月18日(土)～8月28日(日) **事前予約優先制**
 一般1,500円
 高・大・70歳以上800円 中学生以下無料

《鎧甲武士俑》統一秦 秦始皇帝陵博物院 一級文物(部分)

ホールシニャック(サンクトロペ、グリモーの古城)当館蔵

グランシップ企画事業 7～9月のチケット発売情報

2022年6月現在の情報です。新型コロナウイルスの影響により、公演やイベントを急遽、変更・中止する場合や、発売日を変更する場合があります。

本と音楽の素敵な出会い

檀ふみの文学「おと」散歩～言葉と音のある風景

11/5(土) 14:00～ 中ホール・大地 一般3,800円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 7/17(日)～ 一般発売 7/24(日)～

2022年しずおか連詩の会

11/6(日) 14:00～ 11階会議ホール・風 1,000円

一般発売 8/7(日)～

にっぽんこども劇場 ～浪曲わんだらんど～

11/23(水・祝) 13:00～/15:00～(予定) 6階交流ホール

大人1,500円、こども・学生500円

受付開始 9/25(日)～

【グランシップ提携公演】

第57回 ザ・スイング・ハード・リサイタル

12/4(日) 17:30～ 中ホール・大地 1,000円

一般発売 10/1(土)～

グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ

ブルーノート東京オールスター・ジャズ・オーケストラ

directed by エリック・ミヤシロ

12/18(日) 17:00～ 中ホール・大地 一般6,000円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 9/18(日)～ 一般発売 9/25(日)～

静岡ガSPRESENTS グランシップ&静響 ニューイヤーコンサート

2023年1/13(金) 昼の部14:00～/夜の部18:30～ 中ホール・大地

事前申込制2,000円

申込受付 9/15(木)～

グランシップ リサイタル・シリーズ

神尾真由子 ヴァイオリン・リサイタル

10/1(土) 14:00～ 中ホール・大地 一般3,800円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 7/3(日)～ 一般発売 7/10(日)～

人形浄瑠璃 文楽

10/8(土) 昼の部13:30～/夜の部18:00～ 中ホール・大地

昼の部:「花競四季寿」より 万歳・鶯娘、「冥途の飛脚」～羽織落としの段 ～封印切の段

夜の部:「団子売」、「菅原伝授手習鑑」～寺入りの段 ～寺子屋の段

1階席3,800円、こども・学生1,000円、昼夜通し券6,840円、2階席2,000円

友の会先行販売 7/3(日)～ 一般発売 7/10(日)～

【グランシップ提携公演】

南シベリアに伝わる奇跡の歌声～ホームメイ

10/9(日) 15:00～ 中ホール・大地

一般3,000円、子ども(20歳以下)1,000円

一般発売 8/6(土)～

【グランシップ出前公演(浜松市)】

ウィーンの名～ウィーン木管五重奏団

10/13(木) 18:30～ アクトシティ浜松 中ホール

一般3,000円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 7/3(日)～ 一般発売 7/10(日)～

鈴木優人指揮 バッハ・コレギウム・ジャパン モーツァルト レクイエム

10/29(土) 15:00～ 中ホール・大地

S席7,500円、A席6,500円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 7/17(日)～ 一般発売 7/24(日)～

※グランシップ提携公演は、グランシップチケットセンター窓口のみでの販売です(電話予約不可)。その他プレイガイドは各団体にお問い合わせください。

TICKET

グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がオトクです。)

グランシップWEBサイトから

<https://www.granship.or.jp/visitors/>

<https://yk1.ka-ruku.com/granship-s/>

パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトの

トップページの「チケット」から、空席状況に応じてお好きな

席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

チケットの受取 コンビニ(セブンイレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料420円)、

電子チケット(手数料無料)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)



お電話で

グランシップチケットセンター

TEL.054-289-9000(10:00～18:30)※休館日を除く

チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料420円)、

グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

グランシップチケットセンター 窓口で



グランシップ内チケットセンター窓口(10:00～18:30)※休館日を除く

チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。

PRESENT 『GRANSHIP』vol.30 読者アンケートプレゼント

グランシップサマーフェスティバル 劇場からのギフトプログラム 関連プレゼント(内容は楽しみに)

『GRANSHIP』vol.30のアンケート

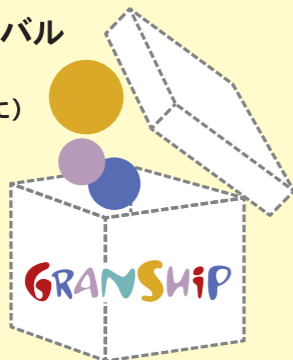
にお答えいただいた方の中から

抽選で、2名様にプレゼントいたします。

郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入

の上、下記までお送りください。

2名様



[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。

アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2022年8月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛先

〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号

グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.30 プレゼント係

info@granship.or.jp

(件名に、『GRANSHIP』vol.30 読者アンケート係とご記入ください)

編集後記

この夏は「グランシップサマーフェスティバル」で、子どもも大人も、あなただけの「心躍る体験」を探してみませんか?公演やワークショップでの特別な体験はもちろんですが、日常に潜む小さな発見も嬉しいものです。例えば、エントランスにある階段の大理石の壁の中には、化石を見つけることができます。いつもと少し違う行動をとるだけでも、思いもよらない新しい気づきがあるかもしれませんね。

グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動



グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム

たくさん子どもたちに
本物の芸術をお届けする、
アウトリーチ活動を実施しています。

グランシップ登録アーティスト ミニコンサート

ALBOSTリオ(古川春美、望月恵、久米涼子)

2022.5.13(金) 静岡県立袋井特別支援学校

午前の部:小学部～中学部

午後の部:高等部 計131人

グランシップから飛び出して、県内各地へアート体験をお届けしている「グランシップ子どもアート体験!学校プログラム」。今回は、グランシップ登録アーティストALBOSTリオの古川春美さん(パーカッション)、望月恵さん(マリンバ)、久米涼子さん(ピアノ)が静岡県立袋井特別支援学校でミニコンサートを実施しました。

最初の曲がはじまるまで、なんとなくそわそわしていた子どもたちも、演奏が始まった途端、ステージをしっかりと見つめ、体を動かしたりリズムをとったりして耳を傾けていました。曲の合間にはアーティストから「私たちの演奏する、楽器の魅力」をみなさんにお伝えしたいと思つてやってきました。どんな楽器があるかな?どんな音がするかな?と知つていくことで、音楽をより楽しんでいただきたいと思つています」と話がありました。同じ木琴でも学校にあるシロフォンと、マリンバでは見た目の大きさの違いはもちろん、出る音も全然違うこと。それからマリンバを演奏するためのマレットの先端の素材が違うと、同じ楽器なのに響きがちりちり全くと異なるので、奏者はどんな音を出したいかを考えてマレットを使い分けていることなどの説明を聞きながら、木のぬくもりを感じるようなマリンバの響きを一つ一つ確かめていきました。

ピアノは、「奏者がその会場にあるピアノと仲良くなつて、その楽器の持つ美しい音を引き出して演奏します。ここでし

リバーダンスという曲が聴けて嬉しかった。また来て欲しい。(生徒)



事前学習を授業で行い、子どもたちもはりきっていたので、開催できてよかった。生演奏は映像とは全く違うと感じた。(先生)



普段、生演奏を聴く機会はありません。生徒の雰囲気もいつもと違つて感じた。楽器の音に耳を傾け、曲に親しむ姿が見られてよかった。(先生)

か会えない楽器と、この空間でしか出せない音との出会いを楽しんで欲しいです」と、紹介があり、ピアノ演奏をじっくり味わいました。

様々なパーカッションの演奏に合わせて、「音楽は、じつと聴き入るだけでなく、感じたままに体を動かして聴くという楽しみ方もありますね!」と、例えば、ウインドチャイムの音がしたら自分の手で波を作るように動かしたり、ギロの音には両手を上げて左右に振ったり、子どもたちもアーティストと一緒に、体を使って音楽を楽しみました。

最後に、子どもたちがよく知つている曲、袋井特別支援学校の校歌をサンバ調にアレンジして演奏。みんなも手拍子で参加し会場は笑顔に包まれました。

グランシップは引き続き、県内各地の子どもたちが様々な文化芸術に触れる体験をお届けしていきます。

マリンバの音がきれいだなと思った。(生徒)

